

Express5800/180Ha

Express5800/180Ha

最新・最速の Pentium Xeon プロセッサ搭載。
最高のスペックを満載した Express サーバ。

1.モデル構成

モデル名	Express5800/180Ha	
型名	N8500-344	N8500-346
製品名	Express5800/180Ha (X/450(1))	Express5800/180Ha (X/450(2))
	ディスクレスモデル	
CPU	Pentium Xeon プロセッサ(450MHz) × 2 (最大 8 個)	
L1 キャッシュ	32KB	
L2 キャッシュ	1MB	2MB
L3 キャッシュ	64MB	
メモリ	256MB (最大 8GB*)	
ハードディスク	なし(内蔵最大 216GB)	
CD-ROM ドライブ	12 倍速以上、最大 24 倍速	
LAN	標準 (100BASE-TX または 10BASE-T × 1)	
グラフィックス	640 × 480 ~ 1024 × 768	
インストール OS	なし	

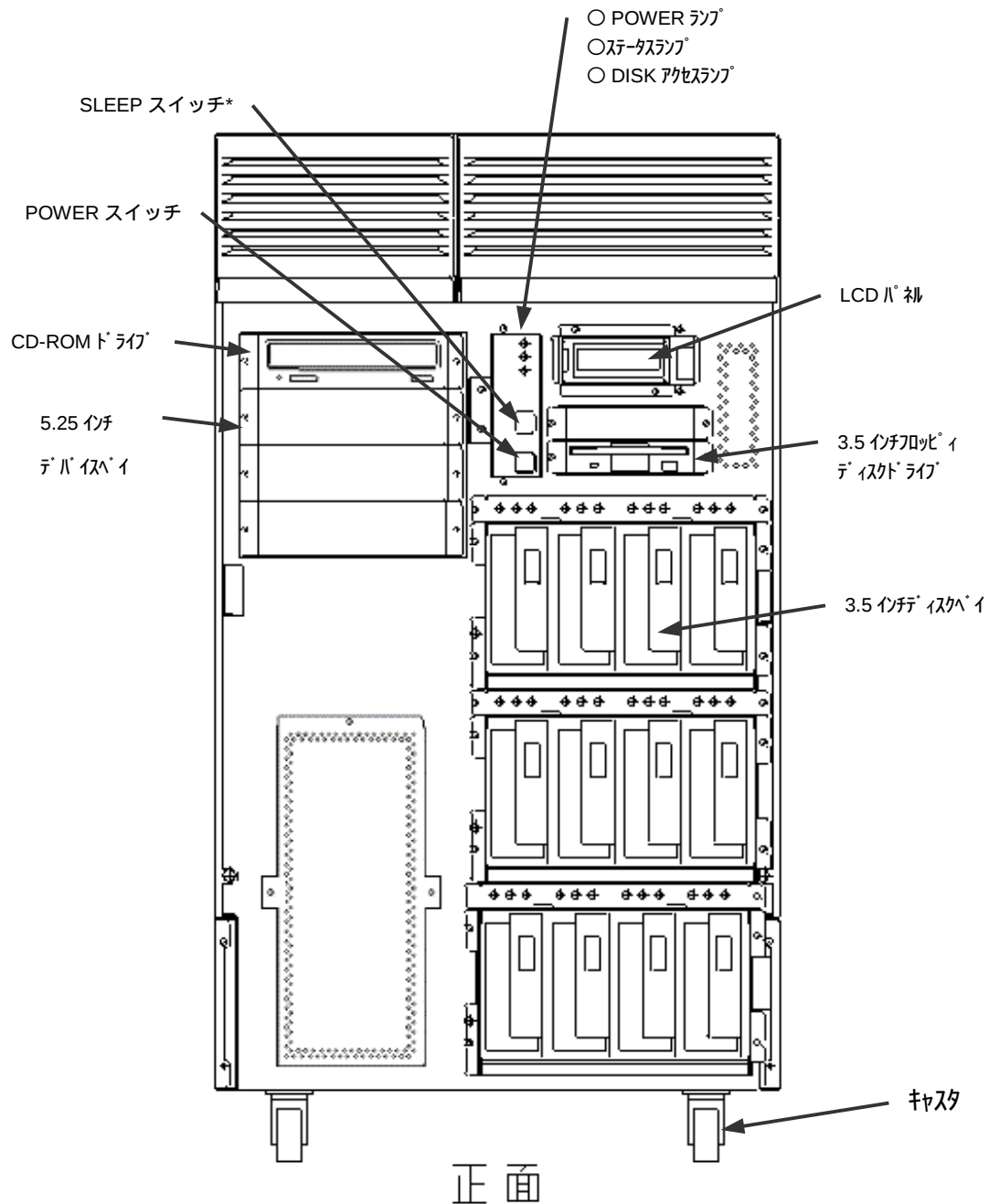
*Windows NT 4.0 では現状 4GB までサポート



2. 外観デザイン

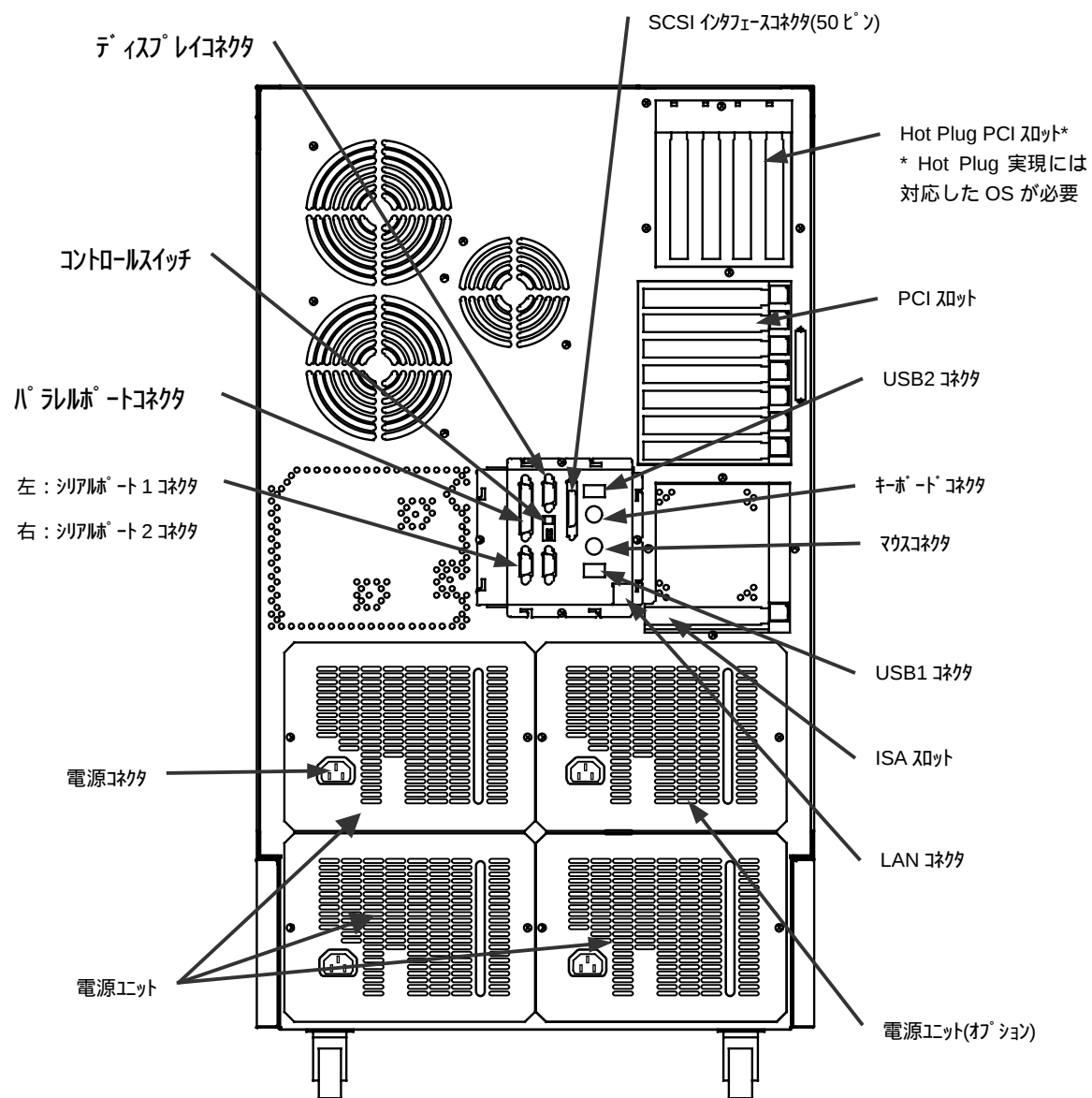
Express5800/180Ha

正面図



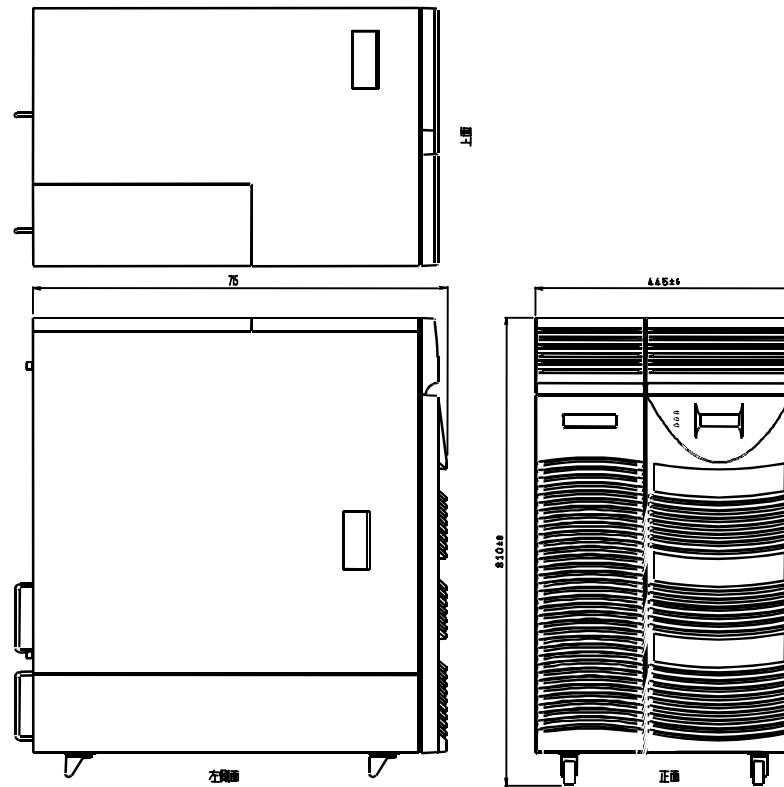
*は対応した OS が必要

背面図



背面

三面図



外形寸法：445(W) × 715(D) × 810(H)mm

キーボード



外形寸法 : 464(W) × 170(D) × 35(H) mm (スタンド含まず)

ケーブル長 : 2000 ± 25.4mm

* 109 型キーボード

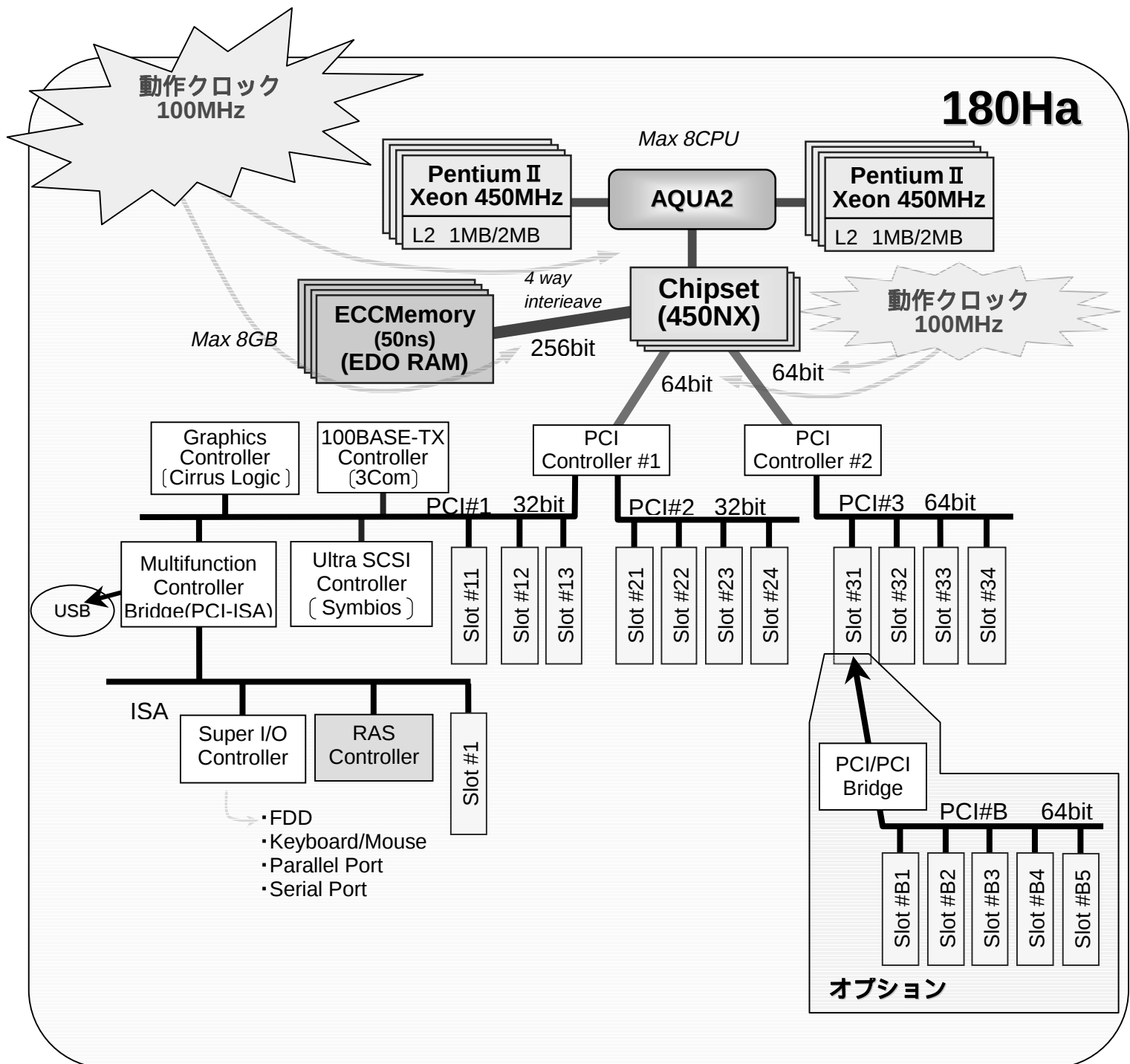
3.機能仕様

		Express5800/180Ha	
		N8500-344	N8500-346
		ディスクレスモデル	
CPU	標準	Pentium Xeon プロセッサ(450MHz) × 2	
	最大	8 (5CPU 以上の増設時は増設 CPU バックボード(N8501-95)が必須)	
L1 キャッシュ		32KB	
L2 キャッシュ		1MB	2MB
L3 キャッシュ		64MB	
チップセット		Intel 450NX PCIset(100MHz) + AQUA2 チップセット	
メモ リ	標準	256MB (DIMM × 4)	
	最大	8GB (標準 DIMM 交換時) Windows NT 4.0 では現状 4GB までサポート	
	増設単位	4 枚 (32/64/128/256MB)	
	増設機会	7 回	
	メモリモジュール	EDO DIMM	
	誤り検出訂正	ECC	
グ ラ フ ィ ッ ク ス	アクセラレータ	Cirrus Logic 社製 GD-5465 (ビデオ RAM 2MB)	
	解像度 (表示色)	640 × 480 1677 万色 800 × 600 1677 万色 1024 × 768 65536 色	
フロッピーディスク		3.5 インチドライブ × 1 3 モード対応 (720KB/1.2MB/1.44MB)	
HDD	標準	オプション	
	内蔵最大	18GB × 12	
CD-ROM		トレイロード、12 倍速以上、最大 24 倍速	
ディスクアレイ		オプション (最大 8 枚)	
LAN		100BASE-TX または 10BASE-T (オンボード) × 1	
SCSI		Ultra SCSI(Narrow) × 1	
ファ ィ ル ハ ー ド	ドライブサイズ 5.25 インチ	4 (CD-ROM で 1 スロット使用)	
	ドライブサイズ 3.5 インチ	8 (HDD を 9 台以上増設する場合は、N8550-54 増設 HDD ケージが必要)	
拡 張 ス ロ ット	64bit PCI	4 スロット(N8503-40 PCI スロット拡張ボードを実装した場合最大 8 スロット)	
	32bit PCI	7 スロット	
	ISA	1 スロット(N8503-40 PCI スロット拡張ボードを実装した場合最大は使用不可)	
入 力 装 置	キーボード	109 型キーボード	
	マウス	2 ボタンマウス	

		Express5800/180Ha	
		N8500-344	N8500-346
		ディスクレスモデル	
外 部 イ ン タ フ ェ ー ス	シリアル	D-Sub9 ピン × 2	
	パラレル	D-Sub25 ピン × 1	
	SCSI	D-Sub ハーフピッチ 50 ピン × 1	
	ネットワーク	RJ-45 × 1	
	ディスプレイ	ミニ D-Sub 15 ピン × 1	
	キーボード	ミニ DIN 6 ピン	
	マウス	ミニ DIN 6 ピン	
	USB	4 ピン × 2	
規格 / 認定		VCCI Class-A	
セキュリティ		BIOS によるパスワードロック機能	
障害管理機能		温度監視、Fan アラーム、電圧監視、ウォッチドックタイマ、ECC 機能	
サーバ管理機能		ESMPRO/Server Manager、Server Agent	
筐体デザイン		ツインフルタワー	
電 源	電源モジュール	560W 電源 × 3 (最大 4 台、ホットスワップ対応、冗長機能)	
	電圧	AC100V ± 10%	
	周波数	50/60 ± 1Hz	
最大消費電力		1750VA (皮相電力) 1680W (有効電力)	
エネルギー消費効率		760W	
環境条件		10 ~ 35℃、45 ~ 70% (但し結露しない事)	
重 量	本体	75kg	
	キーボード	1.2kg	
外 形 寸 法	本体	445(W) × 715(D) × 810(H)mm(フロントマスク、キャスト含む)	
	キーボード	464(W) × 170(D) × 35(H)mm(スタンド含まず)	
サポート OS		Microsoft Windows NT Server 4.0(但し UL 型番の 8CPU 版(UL1002-20A)のみ)、 Microsoft Windows NT Server,Enterprise Edition 4.0	
主な添付品		キーボード、マウス、構成品一覧表、電源ケーブル × 3、ユーザズガイド、ユーティリティセットアップガイド、保証書、EXPRESS BUILDER、キャストホルダ × 4	

4.詳細仕様

4.1.アーキテクチャ



4.2.CPU

- Intel 社製の最新 CPU を搭載
- Pentium Xeon プロセッサ(450MHz)を搭載
- セカンドキャッシュは、N8500-344 は 1MB、N8500-346 は 2MB 標準搭載
- サポートする増設 CPU ボード

型名	製品名	備考
N8501-117	増設 CPU ボード	Pentium Xeon プロセッサ(450MHz/1MB)
N8501-118	増設 CPU ボード	Pentium Xeon プロセッサ(450MHz/2MB)

- 5CPU 以上増設する場合は、増設 CPU バックボード(N8501-95)が必須

【Pentium Xeon プロセッサ】

Pentium Xeon プロセッサは、大きな負荷に耐えるため、従来の Pentium II プロセッサに比べ、より大容量でより高速なキャッシュを採用している。2 次キャッシュは従来の Pentium II プロセッサと比べ容量が大きくなっただけでなく、プロセッサ・コアと同じスピード(クロック)で動作している。また、P6 マイクロ・アーキテクチャのコアと同じ基本構造で、0.25 ミクロンの製造プロセスを採用している。これにより大容量のデータを扱い、高速処理が必要なシステムに対応できる設計となっている。

また複雑で大規模なシステムに対応するため、プロセッサに温度センサや ECC (Error Checking and Correcting)、FRC (Functional Redundancy Checking)、SMB (System Management Bus)といったすぐれた管理機能を搭載し、マネージャビリティを強化している。

さらに Pentium Xeon プロセッサでは、D.I.B.(Dual Independent Bus Architecture)と呼ばれる 2 つのバスを使用したアーキテクチャを採用している。1 つは 100MHz のマルチ・トランザクション・システム・バスである。これを使い、8 つのコンカレントなバスの動作が実現できる。2 つ目は、2 次キャッシュとコアがバック・サイド・バスで接続することにより、システム・バスと独立して機能する。これらの 2 つのバスを組み合わせ、バスのバンド幅の Availability を確保することによって、全体的なプラットフォームの性能を、Pentium Pro プロセッサ 200MHz、2 次キャッシュ 512KB 版を搭載したシステムよりも約 80%向上した。

従来の Pentium II プロセッサと比べてスケーラビリティも強化され、8Way のシステムも構築できる。これにより、大規模かつ複雑な処理を伴うアプリケーションが利用可能となる。



4.3.メモリ

- 標準で 256MB(DIMM×4 枚)搭載
- メモリの不正コードを検出・修正する ECC(Error Correcting Code)対応
- 増設単位は EDO DIMM×4 枚
- 最大 8GB までメモリ拡張可能（ただし、Windows NT 4.0 では現状 4GB までしか認識しない為、注意すること）
- 2 枚のメモリバックボード上に増設用メモリボード用コネクタを 32 スロット装備
- 出荷時および、最大実装時のメモリ実装形態は以下の通り

BANK(Group)	#1	#2	#3	#4
出荷時	64MB×4 枚	-	-	-
最大実装時	256MB×4 枚	256MB×4 枚	256MB×4 枚	256MB×4 枚
BANK(Group)	#5	#6	#7	#8
出荷時	-	-	-	-
最大実装時	256MB×4 枚	256MB×4 枚	256MB×4 枚	256MB×4 枚

- 増設可能なメモリボード

型名	製品名	備考
N8502-68	32MB 増設メモリボード	EDO DIMM:1 枚
N8502-69	64MB 増設メモリボード	EDO DIMM:1 枚
N8502-70	128MB 増設メモリボード	EDO DIMM:1 枚
N8502-71	256MB 増設メモリボード	EDO DIMM:1 枚

4.4.グラフィックス

- Cirrus Logic 社製 GD-5465 を使用
- ビデオ RAM 2MB 標準実装
- サポート解像度、表示色は以下の通り

解像度（ドット）	表示色
640×480	256 色、65536 色、1677 万色
800×600	256 色、65536 色、1677 万色
1024×768	256 色、65536 色

- ディスプレイは下記のオプションから選択可能（必須オプション）

型名	製品名	備考
N8571-09	17 " カラーディスプレイ	解像度 640×480～1280×1024
N8571-10	21 " カラーディスプレイ	解像度 640×480～1600×1200
N8571-11	15 " カラーディスプレイ	解像度 640×480～1024×768
N8571-14	14 インチ液晶ディスプレイ	解像度 1024×768

4.5.ファイル装置

(1) フロッピーディスク装置

- 3.5 インチ FDD ドライブ(3 モード:1.44MB/1.2MB/720KB 対応)を 1 ドライブ装備
 - * PC - 9800 シリーズで利用できる 640KB:FDD は利用不可。
- 内蔵 FDD の増設不可

(2) HDD

- 本モデルはディスクレスモデルの為、増設 HDD を別途購入
- 標準で HDD ケージ (Ultra2 SCSI 対応、 N8550-54 相当) を 2 台搭載済み
- HDD ケージ接続用に、ディスクアレイコントローラ(N8503-36A,-43)又は SCSI コントローラ (N8503-42,-35)が必須
- HDD ケージのディスクベイに HDD を最大 12 台実装可能
- 9 台以上の HDD を増設する場合は増設用 HDD ケージ (N8550-54) が必要
- 同一の HDD ケージ内に Ultra SCSI(Wide)対応の HDD と Ultra2 SCSI 対応の HDD は混在不可
- 上記ケージに実装可能な増設用 HDD は以下の通り

型名	製品名	備考
N8550-37	増設用 4GBHDD	Ultra SCSI(Wide)、7200rpm
N8550-46	増設用 8.6GBHDD	Ultra SCSI(Wide)、7200rpm
N8550-47	増設用 8.6GBHDD	Ultra SCSI(Wide)、10Krpm
N8550-48	増設用 18GBHDD	Ultra SCSI(Wide)、7200rpm
N8550-49	増設用 8.6GBHDD	Ultra2 SCSI、10Krpm
N8550-50	増設用 18GBHDD	Ultra2 SCSI、10Krpm

- 同一コントローラ配下に Ultra SCSI(Wide)対応の HDD と Ultra2 SCSI 対応の HDD は混在不可
- ディスクアレイコントローラを使用し、RAID 構成を組むことが可能
- サポートするディスクアレイコントローラ

型名	製品名	備考
N8503-36A	ディスクアレイコントローラ	Ultra SCSI(Wide)、32bit PCI
N8503-43	ディスクアレイコントローラ	Ultra2 SCSI、64bit PCI

- * N8503-36A,-43 は RAID0,1,5,6 対応。
- * ディスクアレイコントローラは最大 8 枚実装可能。
- * N8503-36A と N8503-43 はシステム内に混在不可。

- Ultra2 SCSI 対応の HDD と Ultra SCSI(Wide)対応の HDD の接続パターン

コントローラ	HDD ケージ	サポート HDD	
		Ultra SCSI(Wide)	Ultra2 SCSI
N8503-42 N8503-36A	N8550-54	N8550-37 N8550-46 N8550-47 N8550-48	-
N8503-35 N8503-43		-	N8550-49 N8550-50

- Disk 増設筐体を増設し HDD を追加実装可能

(3) バックアップ装置

■ 内蔵 TRAVAN を実装可能

型名	製品名	備考
N8551-21	内蔵 TRAVAN	NS20、10GB(非圧縮時)

■ 内蔵 DAT、内蔵 DAT 集合型を実装可能

型名	製品名	備考
N8552-02	内蔵 DAT	DDS1、2GB (非圧縮時)
N8551-12BC	内蔵 DAT	DDS1/DDS2/DDS3、12GB (非圧縮時)
N8551-13AC	内蔵 DAT 集合型	DDS1/DDS2/DDS3、12GB × 6 (非圧縮時) デバイスベイ 2 スロット占有

■ 内蔵 AIT を実装可能

型名	製品名	備考
N8551-19	内蔵 AIT	AIT-1、25GB (非圧縮時)
N8551-20	内蔵 AIT 集合型	AIT-1、25GB × 4 (非圧縮時) デバイスベイ 2 スロット占有

■ 内蔵 DLT を実装可能

型名	製品名	備考
N8551-14	内蔵 DLT	DLT4000、20GB(非圧縮時) デバイスベイ 2 スロット占有
N8551-17	内蔵 DLT	DLT7000、35GB(非圧縮時) デバイスベイ 2 スロット占有

(4) その他

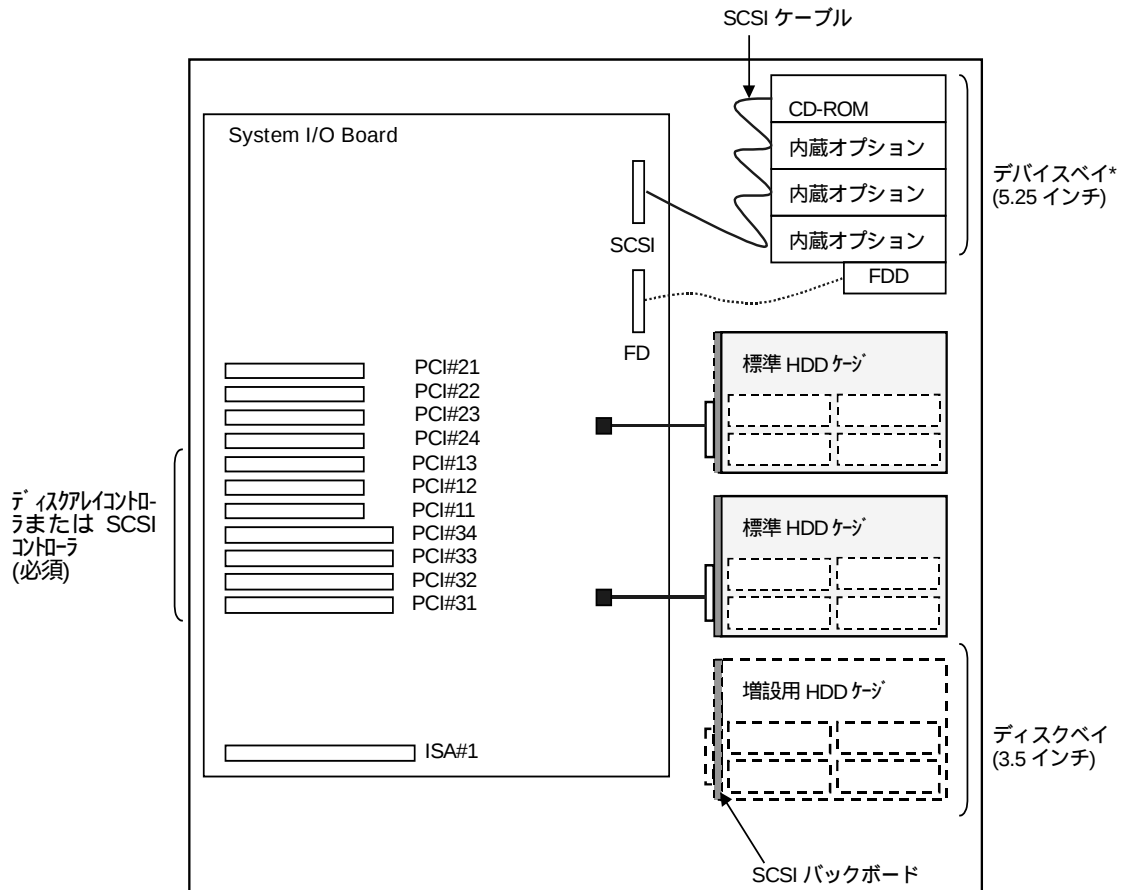
■ 内蔵 3.5" MO を実装可能

型名	製品名	備考
N8551-01A	内蔵 3.5" MO	128MB/230MB

■ CD-ROM (12 倍速以上、最大 24 倍速) を標準実装

(1) 標準構成 (ディスクレスモデル)

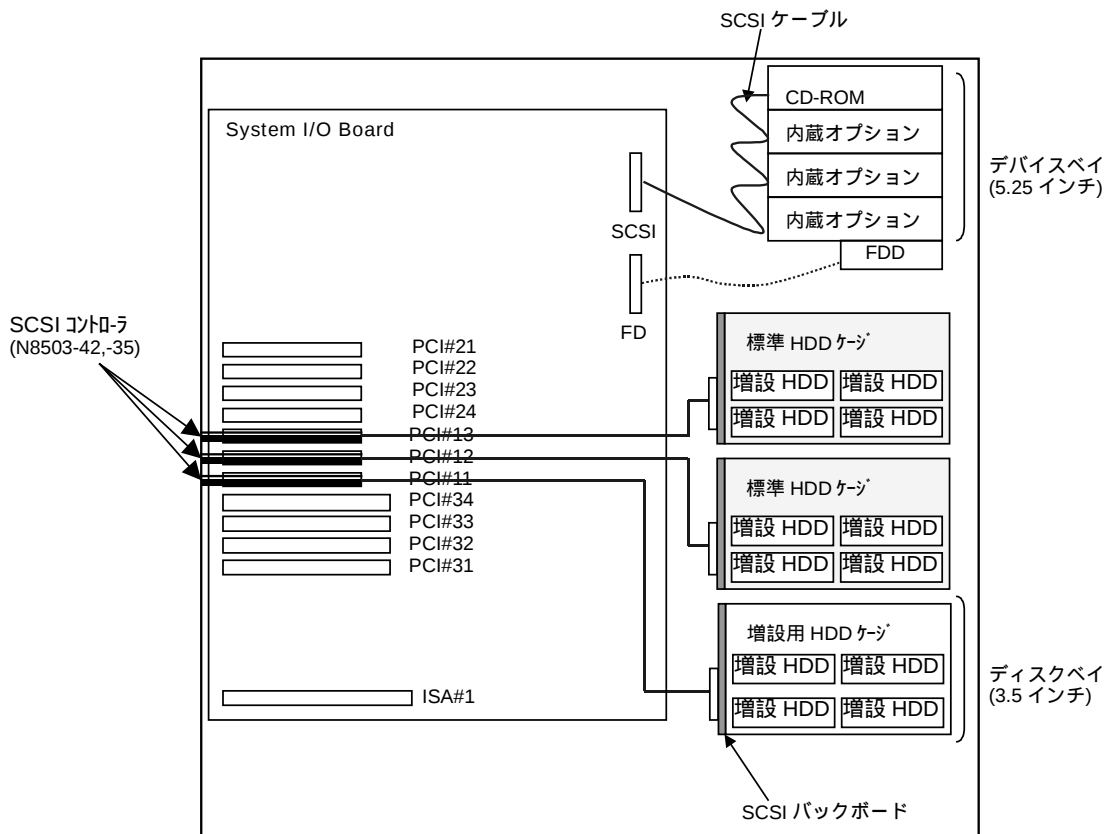
SCSI コントローラ (N8503-42,-35) もしくは、ディスクアレイコントローラ (N8503-36A,-43) が必須。ただし、N8503-36A と N8503-43 はシステム内に混在不可。



デバイスベイに内蔵 DLT(N8551-17),内蔵 AIT(N8551-19),内蔵 AIT 集合型(N8551-20)を実装する場合は、SCSI コントローラ(N8503-42)及び内蔵 SCSI ケーブル(K210-42(00))が必須。

(2) 本体内 HDD を SCSI 接続する場合の最大構成

本体内に実装した増設 HDD を SCSI 接続する場合は、オプションの SCSI コントローラ(N8503-42,-35)が必要。

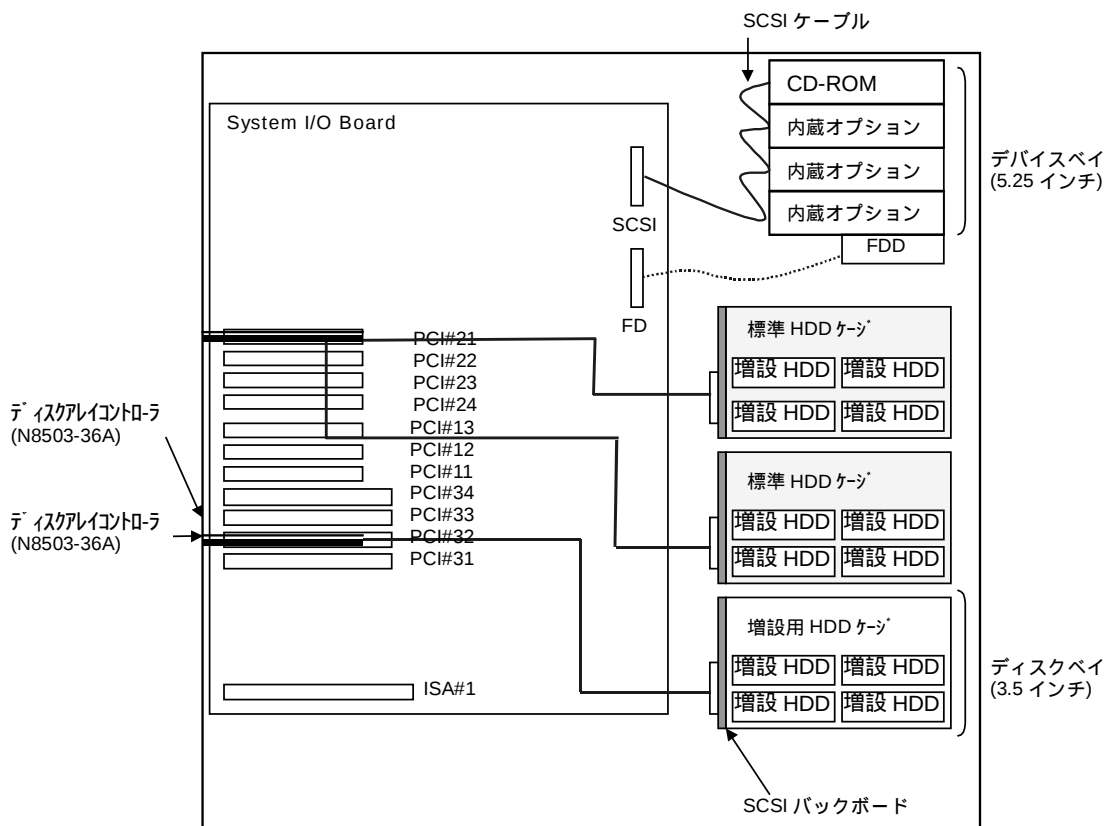


デバイスベイに内蔵 DLT(N8551-17),内蔵 AIT(N8551-19),内蔵 AIT 集合型(N8551-20)を実装する場合は、SCSI コントローラ(N8503-42)及び内蔵 SCSI ケーブル(K210-42(00))が必須。

(3) 本体内 HDD をアレイ構成にする場合の最大構成

■ N8503-36A 接続時

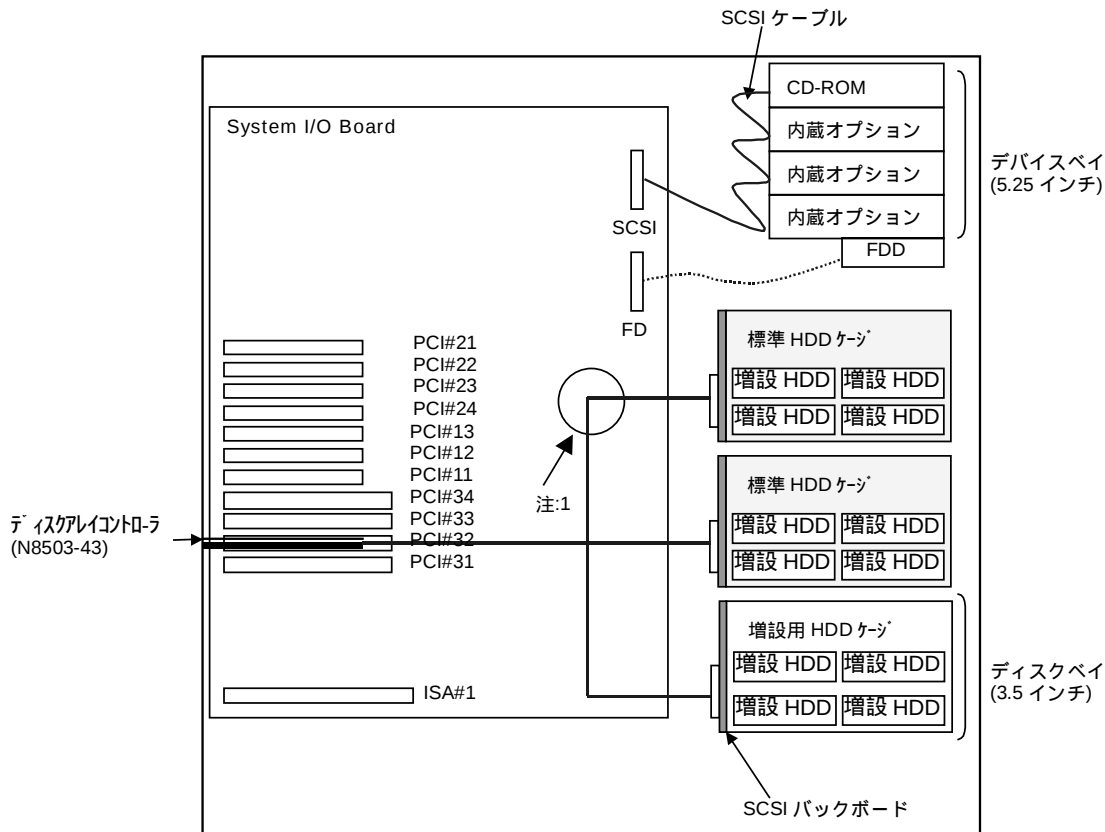
1 枚のディスクアレイコントローラ(N8503-36A)で 2 ケージまで接続可能。3 ケージ目についてはオプションのディスクアレイコントローラ(N8503-36A)がもう 1 枚必要。



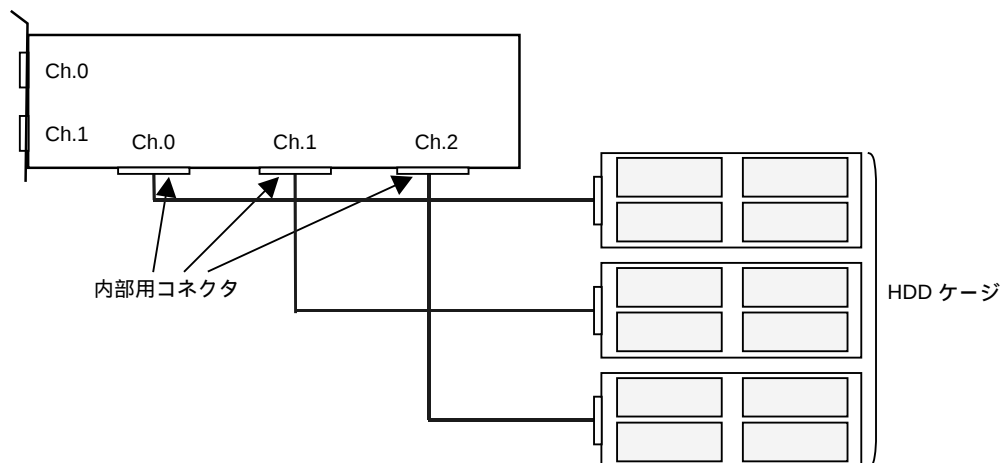
デバイスベイに内蔵 DLT(N8551-17),内蔵 AIT(N8551-19),内蔵 AIT 集合型(N8551-20)を実装する場合は, SCSI コントローラ(N8503-42)及び内蔵 SCSI ケーブル(K210-42(00))が必須。

■ N8503-43 接続時

ディスクアレイコントローラ(N8503-43)は、チャンネルを 3 つ装備しているので 1 枚で 3 ケージの接続が可能。



デバイスベイに内蔵 DLT(N8551-17),内蔵 AIT(N8551-19),内蔵 AIT 集合型(N8551-20)を実装する場合は、SCSI コントローラ(N8503-42)及び内蔵 SCSI ケーブル(K210-42(00))が必須。



注 1 ディスクアレイコントローラ(N8503-43)内部チャンネル接続イメージ

注 2 3 台の HDD ケージ全てを 1 枚のディスクアレイコントローラ(N8503-43)から接続する場合は、本ディスクアレイコントローラを PCI#31 ~ PCI#34 または PCI#11 ~ PCI#13 へ実装すること。

●Disk 増設筐体接続イメージ

(1)ディスクアレイコントローラ(N8503-36A,-43)使用時

Disk 増設筐体(N8590-03,-05,-13,-14)を接続する場合は、ディスクアレイコントローラが必要。

ディスクアレイコントローラは2つの外部チャンネルを装備している。

N8503-36A を使用した場合、Disk 増設筐体(N8590-05,-03)を接続可能。

N8503-43 を使用した場合、Disk 増設筐体(N8590-13,-14)を接続可能。

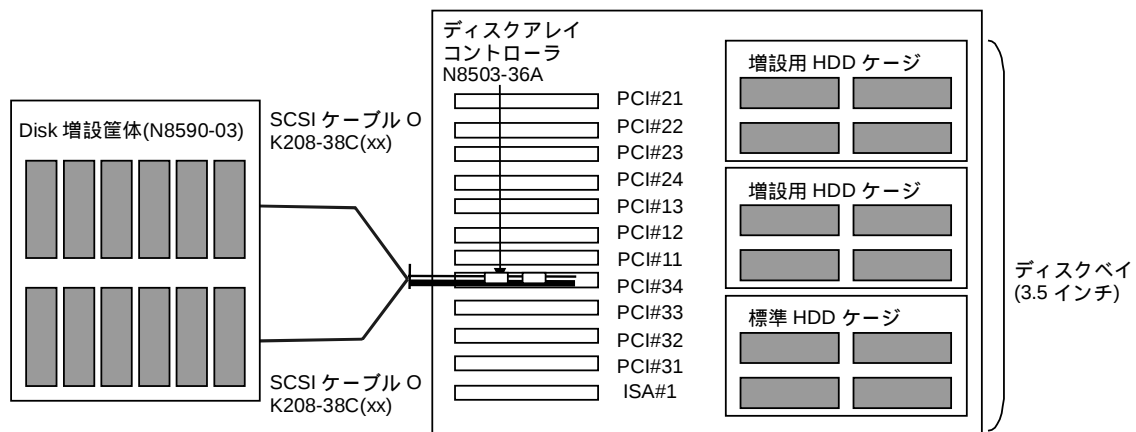
N8503-36A と N8503-43 はシステム内に混在不可。

ディスクアレイコントローラと Disk 増設筐体の接続関係

型名	製品名	ディスク増設筐体			
		N8590-03	N8590-05	N8590-13	N8590-14
N8503-36A	ディスクアレイコントローラ	○	○	-	-
N8503-43	ディスクアレイコントローラ	-	-		

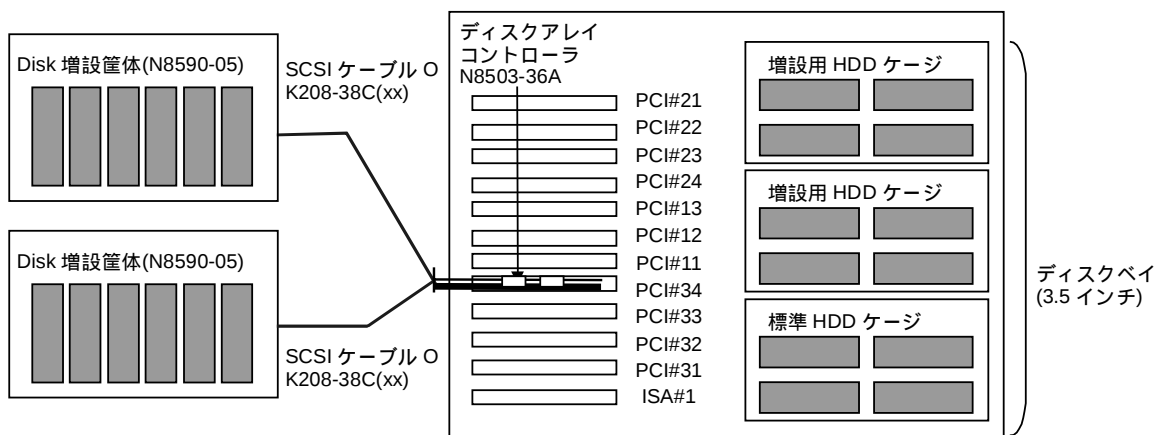
* ○ は Ultra SCSI(Wide)で動作、 は Ultra2 SCSI で動作

■ N8590-03 接続時

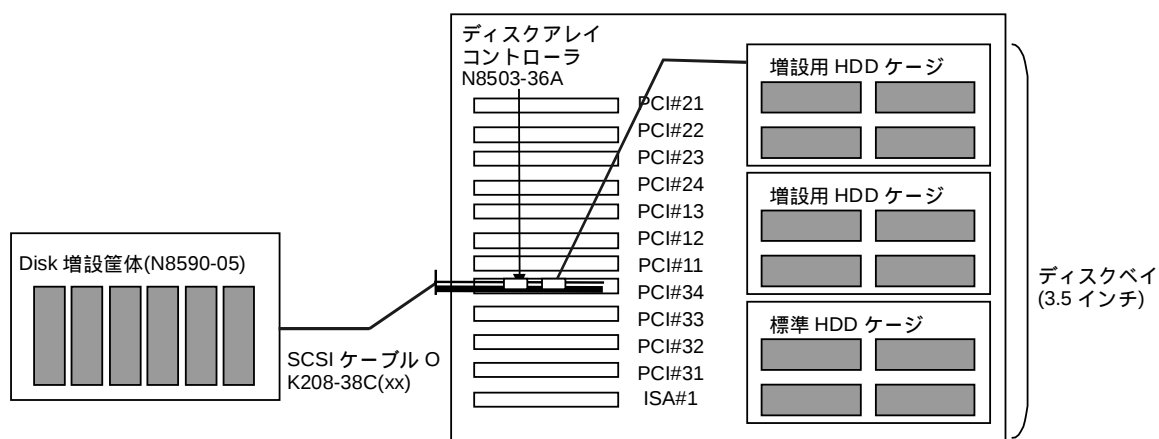


■ N8590-05 接続時

本体内の HDD ケージを接続しない場合（外部で 2ch を使用）

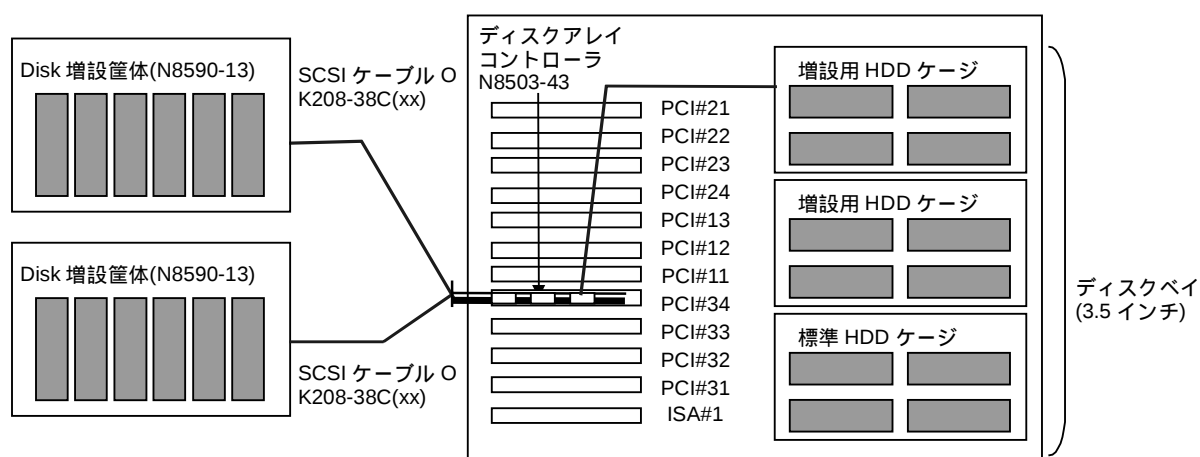


本体内の HDD ケージを接続する場合（内部で 1ch, 外部で 1ch 使用）



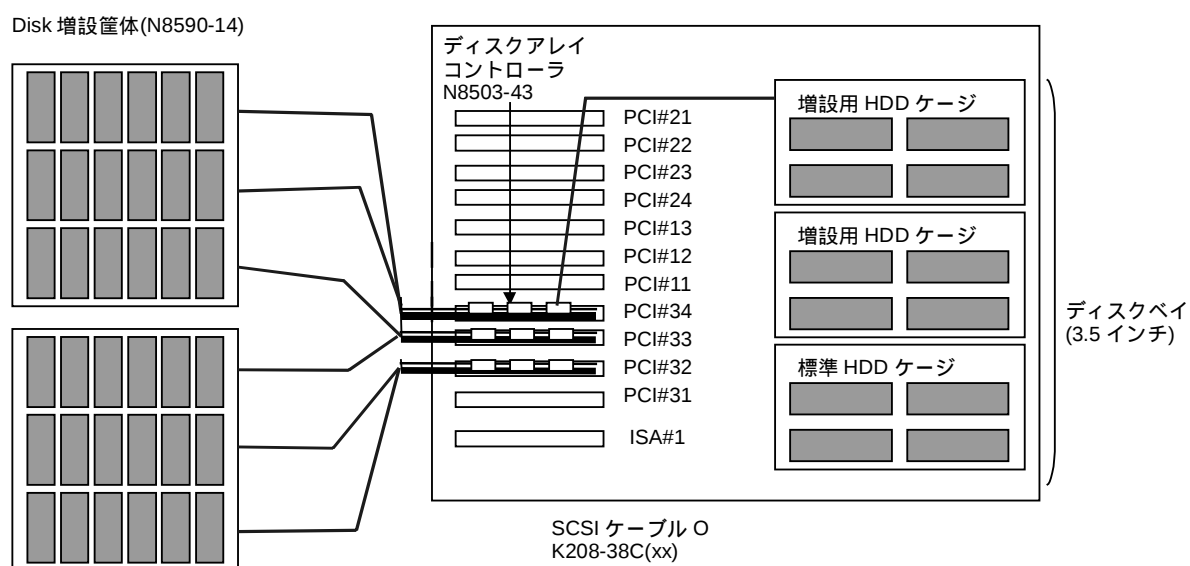
■ N8590-13 接続時

外部で ch#0,ch#1 を使用し、内部で ch#2 を使用可能



■ N8590-14 接続時

外部で ch#0,ch#1 を使用し、内部で ch#2 を使用可能



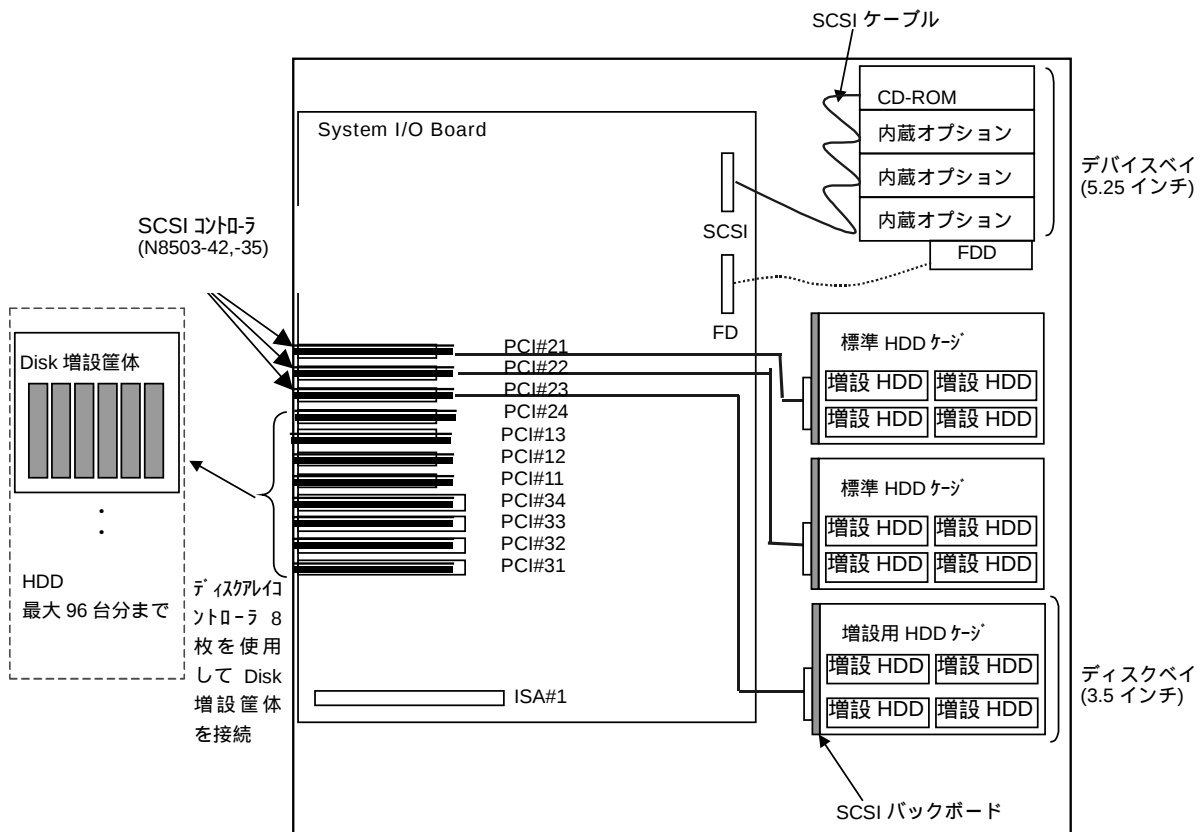
(2) Disk 増設筐体を使用した最大構成

■ 本体内部 HDD ケージの HDD を SCSI コントローラ経由で接続した場合

内蔵 HDD ケージを SCSI コントローラ×3 で接続する。

ディスクアレイコントローラは PCI スロットに最大で 8 枚まで搭載可能。

システム全体としては、本体内部ディスクベイ(HDD×12 台) + Disk 増設筐体(HDD×96 台)で、合計 108 台の HDD を搭載可能。



< Disk 増設筐体接続例 >

- ・ディスクアレイコントローラ(N8503-36A,-43)を 8 枚使用して、N8590-05,-13 (HDD を 6 台搭載可能) を最大 16 台、もしくは N8590-03 (HDD を 12 台搭載可能) を最大 8 台接続可能。
- ・ディスクアレイコントローラ(N8503-43)を 8 枚使用して N8590-14 (HDD を 18 台搭載可能) を 5 台と、N8590-13 を 1 台接続する構成も可能。

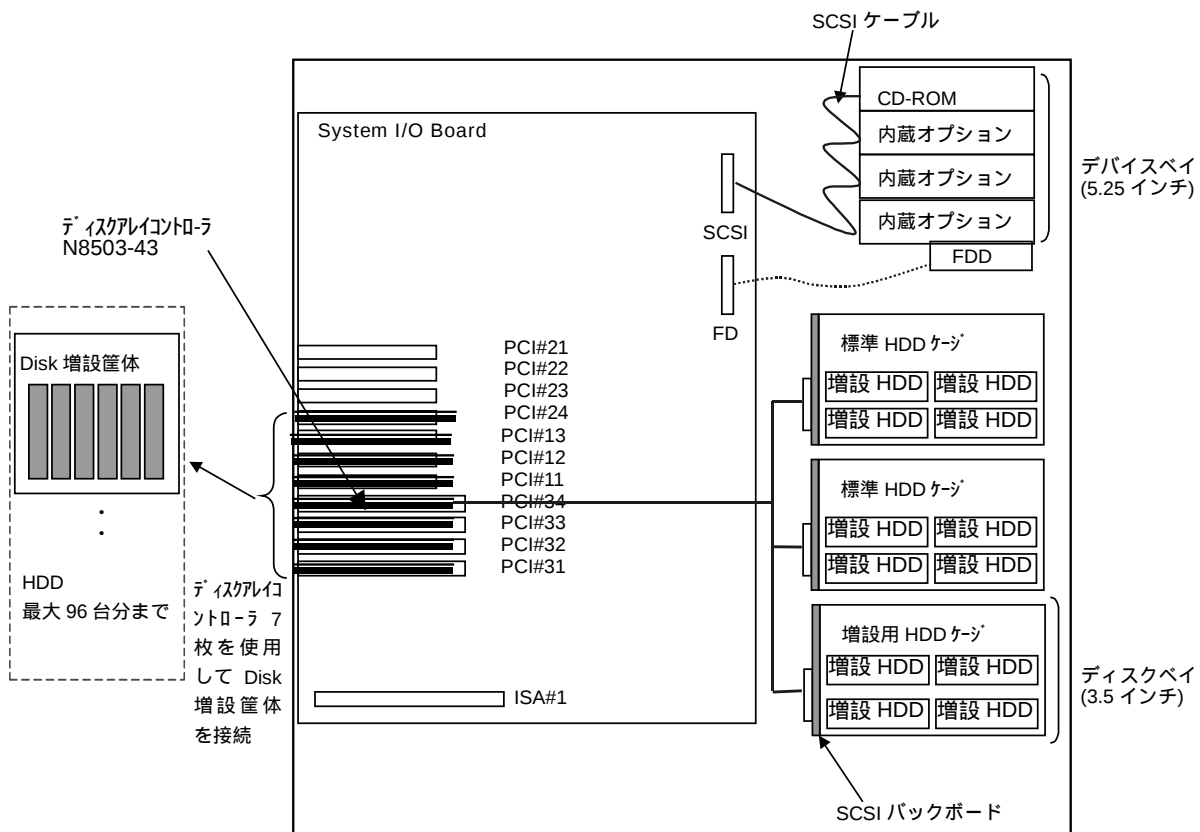
* N8503-36A と N8503-43 はシステム内に混在不可。

■ 本体内 HDD ケージの HDD をアレイ構成にする場合

ディスクアレイコントローラは PCI スロットに最大で 8 枚まで搭載可能。

内蔵 HDD ケージをディスクアレイコントローラ(N8503-43)で接続する。

システム全体としては、本体内ディスクベイ(HDD × 12 台) + Disk 増設筐体(HDD × 84 台)で、合計 96 台の HDD を搭載可能。



< Disk 増設筐体接続例 >

- ・ディスクアレイコントローラ(N8503-36A,-43)を 7 枚使用して、N8590-05,-13 (HDD を 6 台搭載可能) を最大 14 台、もしくは N8590-03 (HDD を 12 台搭載可能) を最大 7 台接続可能。
- ・ディスクアレイコントローラ(N8503-43)を 6 枚使用して N8590-14 (HDD を 18 台搭載可能) を 4 台接続し、ディスクアレイコントローラ(N8503-43)を 1 枚使用して、N8590-13(HDD を 6 台搭載可能)を 2 台接続する構成も可能。

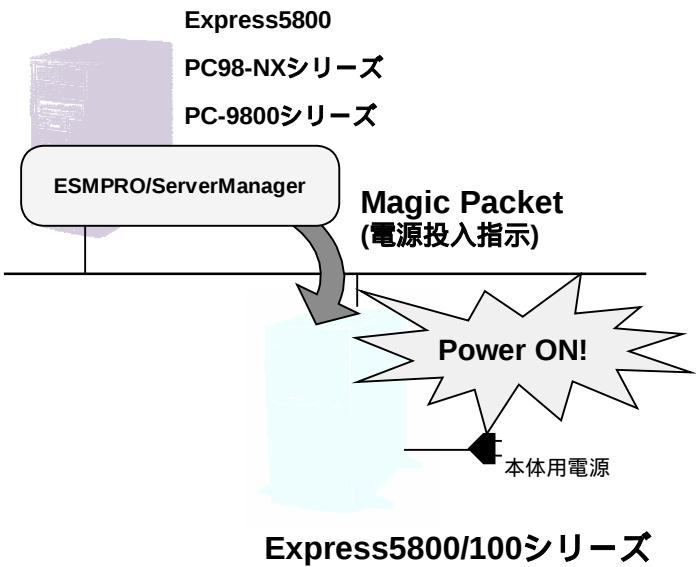
* N8503-36A と N8503-43 はシステム内に混在不可。

4.5.ネットワーク

■ 標準で 100BASE-TX ×1(オンボード)実装

■ Remote Wake Up 機能

ネットワーク(LAN)に接続された他コンピュータ(Express5800/100 シリーズ,PC98-NX シリーズ、PC9800 シリーズ等)から送出された Magic Packet(電源投入指示)を検出しサーバ本体の電源投入を指示する機能。



- * UPS のスケジュール機能を使用する場合、Remote Wake Up 機能は使用できない。
- * 電源ケーブルを商用電源から外すと Remote Wake Up 機能のコンフィグレーション情報が消去されるので、移設の際に注意。
(再コンフィグレーションが必要)

■ サポートする LAN ボード

型名	製品名	備考
N8504-40A	100BASE-TX 接続ボード	PCI,AFT/ALB 対応(NT4.0 のみ)*1
N8504-39	1000BASE-SX 接続ボード	PCI*2
N8504-05	B4680 接続ボード(5/2)	PCI
N8504-06	B4680 接続ボード(5/T)	PCI
N8504-25B	B4680 接続ボード(T)	PCI

*1：N8504-40A は最大 5 枚まで実装可能

*2：N8504-39 は最大 1 枚まで実装可能

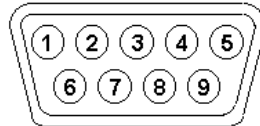
4.6.インタフェース

(1) シリアルインタフェース

- RS232C に準拠したインタフェースを 2 ポート搭載

- コネクタ形状は 2 ポートとも D-sub9 ピン

モデムなど購入の際、該当するケーブルが添付されているか確認し、無い場合は別途ケーブルを手配する必要がある。



D-sub9 ピン（オス）

■ ピンアサイン

番号	信号名	備考
1	DCD	Data Carrier Detected
2	RXD	Receive Data
3	TXD	Transmit Data
4	DTR	Data Terminal Ready
5	GND	Ground
6	DSR	Data Set Ready
7	RTS	Return to Send
8	CTS	Clear to Send
9	RIA	Ring Indication Active

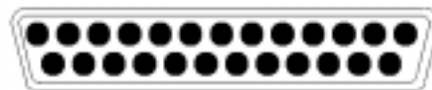
- 転送レートは 9600 / 19.2K / 38.4K / 115.2Kbps

(2) パラレルインタフェース

- セントロニクスに準拠したインタフェースを 1 ポート搭載

- コネクタ形状は D-sub25 ピン

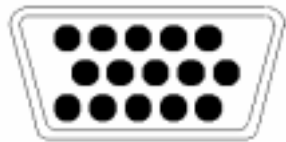
- EPP/ECP に対応



D-sub25 ピン（メス）

(3) ディスプレイインタフェース

- コネクタ形状は、ミニ D-sub15 ピン



ミニ D-sub15 ピン（メス）

(4) 外部 SCSI インタフェース

- コネクタ形状は D-sub ハーフピッチ 50 ピン
- 転送レートは 10MB/s（Fast SCSI）



D-sub ハーフピッチ 50 ピン（メス）

4.7.拡張スロット

- PCI スロット拡張ボード（N8503-40）を PCI#31 に搭載することで、PCI スロットを 15 スロットまで拡張可能。これにより、拡張スロットの内訳は以下のようになる。

スロット名	標準時のスロット数	PCI スロット拡張ボード 使用時のスロット数
PCI スロット(64bit)	4	8
PCI スロット(32bit)	7	7
ISA スロット	1	0

4.8.搭載可能スロット

搭載可能スロット（標準時）

Express5800/180Ha

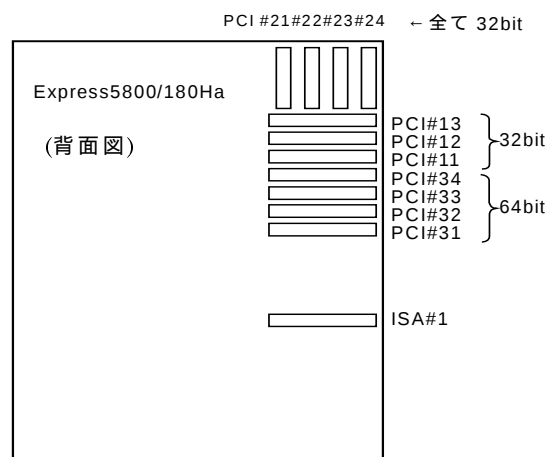
○ 搭載可能 ● 標準搭載済み 推奨

型名	製品名	PCI											ISA	備考
		#21	#22	#23	#24	#13	#12	#11	#34	#33	#32	#31	#1	
N8503-31	SCSIコントローラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
N8503-35	SCSIコントローラ	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	
N8503-42	SCSIコントローラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
N8503-36A	ディスクアレイコントローラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	最大8台搭載可能、 1
N8503-43	ディスクアレイコントローラ	○	○	○	○	○	○	○					-	最大8台搭載可能、 64bit PCI対応、 1
N8503-25	Fibre Chanelコントローラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	2
N8504-39	1000BASE-SX接続ボード	○	○	○	○	○	○	○					-	64bit PCI対応、最大1台
N8504-40A	100BASE-TX接続ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	最大5台
N8504-14A	ATMボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	ATMボードの何れか1台 搭載可能
N8504-19A	ATMボード(155M UTP)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
N8504-20A	ATMボード(155M SMF)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
N8504-21	ATMボード(25M UTP)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
N8504-32	FDDIボード(MMF)(DAS)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
N8504-33	FDDIボード(MMF)(SAS)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
N8504-34	FDDIボード(UTP)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
N8504-23	V.24高速多回線ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
N8504-24	X.21高速多回線ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
N8504-55	高速回線ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
N8504-56	ISDN高速回線ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
N8504-35	モデムボード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	
N8504-05	B4680接続ボード(5/2)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
N8504-06	B4680接続ボード(5/T)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
N8504-25B	B4680接続ボード(T)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
N8503-33	サーバマネージメントボード	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	
N8505-28	グラフィックス アクセラレータ(Viper V330)	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	-	最大 1 枚

1 N8503-36A と N8503-43 はシステム内に混在不可

2 #21～#24 に最大 2 台、#31～#34 に最大 2 台、#11～#13 に最大 2 台

● スロット番号



搭載可能スロット（PCI拡張ボード搭載時）

Express5800/180Ha

○ 搭載可能 ● 標準搭載済み 推奨

型名	製品名	PCI															備考
		#21	#22	#23	#24	#13	#12	#11	#34	#33	#32	#B1	#B2	#B3	#B4	#B5	
N8503-31	SCSIコントローラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8503-35	SCSIコントローラ	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	
N8503-42	SCSIコントローラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8503-36A	ディスクアレイコントローラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	最大8台搭載可 2
N8503-43	ディスクアレイコントローラ	○	○	○	○	○	○	○									最大8台搭載可、 64bit PCI対応、 2
N8503-25	Fibre Chanelコントローラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	1
N8504-39	1000BASE-SX接続ボード	○	○	○	○	○	○	○				-	-	-	-	-	64bit PCI対応、最大1台
N8504-40A	100BASE-TX接続ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	最大5台
N8504-14A	ATMボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	ATMボードの何れ か1台搭載可能
N8504-19A	ATMボード(155M UTP)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	
N8504-20A	ATMボード(155M SMF)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	
N8504-21	ATMボード(25M UTP)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	
N8504-32	FDDIボード(MMF)(DAS)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	
N8504-33	FDDIボード(MMF)(SAS)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	
N8504-34	FDDIボード(UTP)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	
N8504-23	V.24高速多回線ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	
N8504-24	X.21高速多回線ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	
N8504-55	高速回線ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	
N8504-56	ISDN高速回線ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	
N8504-35	モデムボード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	使用不可
N8504-05	B4680接続ボード(5/2)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	
N8504-06	B4680接続ボード(5/T)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	
N8504-25B	B4680接続ボード(T)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	
N8503-33	サーバマネージメントボード	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	
N8505-28	グラフィックス アクセラレータ(Viper V330)	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	最大 1 枚

1 #21～#24 に最大 2 台、#31～#34 に最大 2 台、#11～#13 に最大 2 台

2 N8503-36A と N8503-43 はシステム内に混在不可

● スロット番号

